

記入例

第六号の二書式（第二十条の三関係）

建築士法第23条の6の規定による 設計等の業務に関する報告書

（第一面）

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実と相違ありません。

鹿児島県知事 殿

報告日（提出日）又は郵送日を記入して下さい

平成24年 〇月〇〇日

（ ） 建築士事務所 鹿児島県知事登録第 - - 号
事務所名称

事務所登録の
内容を記入し
てください。

.....
事務所所在地

.....
電話 (.....)

建築士事務所の開設者の氏名又は名称
.....

〔記入注意〕 建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。

事業年度 平成 年 月 日～
平成 年 月 日

事業年度毎に記入してください。

【個人登録】の場合：平成〇〇年1月1日～平成〇〇年12月31日

【法人登録】の場合 ※法人の決算日が9月30日の場合
：平成〇〇年10月1日～平成〇〇年9月30日

記入例

(第三面)

所属建築士名簿

氏名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別記を記す旨	登録番号	登録都道府県(建築士会)	建築士法第22条第3号の定められた日	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士の番号	建築士法第22条第4号及び第5号の定められた年月日																				
〇〇〇〇	一級建築士 管理建築士	1234567		H23.4.5	構造設計 一級建築士	123456	H23.6.7																				
△△△△	二級建築士	9876543	鹿児島県	H23.7.9																							
上記の記入例は2名の建築士(一級建築士1名、二級建築士1名)が所属しており、うち1名は一級建築士かつ構造設計一級建築士の資格を持っている場合																											
二級建築士又は木造建築士の方は、登録した都道府県名を記入して下さい。																											
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; border: none;">合計</td> <td style="width: 30%; border: none;">2名</td> <td style="width: 30%; border: none;">一級建築士</td> <td style="width: 10%; border: none;">1名</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">二級建築士</td> <td style="border: none;">1名</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">木造建築士</td> <td style="border: none;">1名</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">構造設計一級建築士</td> <td style="border: none;">1名</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">設備設計一級建築士</td> <td style="border: none;">1名</td> </tr> </table>								合計	2名	一級建築士	1名			二級建築士	1名			木造建築士	1名			構造設計一級建築士	1名			設備設計一級建築士	1名
合計	2名	一級建築士	1名																								
		二級建築士	1名																								
		木造建築士	1名																								
		構造設計一級建築士	1名																								
		設備設計一級建築士	1名																								

記入例

(第五面)

管理建築士による意見の概要

〔記入注意〕

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

管理建築士の氏名	建築士事務所の開設者に対して述べられた意見の概要	当該意見が述べられた日
	<p>管理建築士と建築士事務所の開設者が異なる場合に記入してください。</p> <p>設計や工事監理等の物件毎に限らず、建築士事務所の業務に関して、技術的観点からその業務が円滑かつ適正に行われるよう述べられた意見も記入してください。</p>	
	<p>管理建築士と建築士事務所の開設者が同じ場合又は管理建築士の意見がない場合は「該当なし」と記入してください。</p>	